



2025
7月3週号
カタログ 7月5回

あなたとつながる情報機関紙

Himawari

健康と子どもたちの未来のために
こうち生活協同組合

No.1482 組合員数/105,181人 [7月1日現在]
(Vol.1925)

発行人/理事長 佐竹一夫
編集/運営企画グループ
発行/〒781-0013 高知市薮野中町16番8号



これからも ずっとそばに

第40回 通常総代会を開催しました

6月26日(木)にこうち生協第40回通常総代会をOMO7
高知by星野リゾートで開催しました。

総代定数309人中のうち、本人出席106名、書面出席192名、
委任状2名の300名が出席して、すべての議案が可決承認
されました。



2025年度 第40回通常総代会議案

第1号議案 2024年度みんなですすめたこと

- 2024年度事業報告および
決算関係書類承認の件
- 監査報告

第2号議案 2025年度みんなですすめたいこと

- 2025年度事業計画および
予算案承認の件



議案書とCSRレポートを お届けします

第40回通常総代会の議案書をご希望の
方は、こうち生協運営企画グループまで
お電話でお申し込みください。配送ま
たは郵送でお届けします。

第40回通常総代会にあたって



理事長 佐竹 一夫

「これからも ずっとそばに」

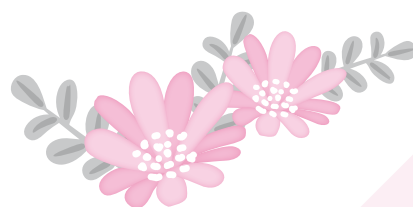
2024年度は「信頼」ということの大切さ、有難さを学び、そして
組合員さん、地域の皆さんからの、たくさんの「励まし」「感謝」の声に
支えられた一年になりました。今までに経験したことがないような
猛暑・酷暑が続く中、組合員さんからは励ましの声・感謝の声を沢
山いただきました。そうしたことから組合員さんと職員・生協との
つながりを感じ、生協が組合員さんの暮らしの中にあることを実感
しました。

近年世界的な気候変動の影響で原料価格が高騰し、戦争や円安も影
響して物価の上昇が続いています。組合員さんからは暮らしの厳しさ
を訴える声が聞こえてきます。また、高知県においては人口減少が加
速的に進行し、過疎高齢地域における課題は山積している状況で
す。そのような中、2024年度は地域との協同が進んだ一年でした。
山間僻地等の商店へ物資提供をする員外利用の仕組みが新たにス
タートするなど、地域の皆さんと一緒に、地域の困りごとを解決して
いく新たな「つながり創り」の取り組みも進んでいます。少子高齢化、
人口減少が続く高知県の中で、地域の皆さんのライフラインを支える
役割が大きくなっています。

そして、今年は戦後80年の節目の年となります。これまで戦争を経
験した組合員さんから伝え聞いてきた、戦争の悲惨さ、平和であるこ
との有難さを次の世代につないでいきたいと思っています。

また、今年こうち生協は創立から40周年を迎えます。組合員さん、地
域の皆さんと一緒に協力・協同して創ってきた、よりよい暮らしに続
く道を、50周年60周年、その先へと繋げていきましょう。

『健康と子どもたちの未来のために』組合員さん・地域とのつながり・
協同が広がる一年にしていきたいと思っています。



第40回 通常総代会議案書
ダイジェスト版

1

地震や風水害などの自然災害やサイバーリスクなどへの備えをすすめるとともに、理解を深め、意識を高めることで対応力を強めていきます。

サイバー攻撃の中の、情報を暗号化して身代金をゆすり取るランサムウェア攻撃に備えて、昨年に引き続き9月に「標的型メール訓練」を実施しました。

2

「生協の日が楽しみ、あなたに会えるのがうれしい」と思っていただけ関係を増やし、商品・共済・サービス・情報などの提供を通じ、暮らしのお役立ちをすすめ『コープのある生活』を広げていきます。

(1) 共同購入事業

▶個人宅配の手数料が無料となる子どもさんの年齢を、8月までの期間限定で従来の3歳未満から12歳未満に引上げし、幅広い子育て世代へのアピールとなりました。

▶9月に近森病院から栄養補助食品や宅配食の試食会への出展依頼があり、弁当製造メーカーのシノプフーズ株式会社と夕食宅配チームのメンバーが参加するなど積極的に利用者拡大の取り組みを実施しました。

(2) 店舗事業

▶スイカを小・中・大の3サイズでバック詰めし、欲しい量が見える品ぞろえとなったことで、供給高が大きく伸びました。

▶毎日部門ごとに、旬の商品やおすすめ品を使った調理見本が提案されるなど、組合員さんから「楽しく買い物ができる」との声をいただきました。

(3) サービス事業

▶金券商品の紛失等のトラブルに対応するべく、6月から再発行が不可なコンサートチケットに限り、生協の配送から送料をいただいで郵送でのお届けに変更しました。

(4) 共済・保険事業

▶9月には妊娠中から赤ちゃんの保障をお申込みいただける「お誕生前申し込み制度」が始まり、生まれてくる全ての赤ちゃんに、より手厚い保障が提供できるようになりました。



3

組合員さんや職員の声を聴き、しっかりと受け止め、「わたしの想いが届いている」と実感できる運営をすすめます。

▶12月に共同購入と店舗を利用している組合員さんを対象に「未来につなぐアンケート」を実施。2030年に向けての暮らしの願いや、こうち生協への期待について1,802名の声が寄せられました。



4

より多くの組合員さんが参加する「学びの場、気づきの場、仲間を見つける場」づくりをすすめ、暮らしを豊かにする活動を広げていきます。

▶感染症が落ち着き、日常生活を取り戻した2024年度は各支所の商品活動委員会、コープ委員会が産地見学を企画し、生産者との交流が盛んに実施されました。

▶9月に創立40周年企画検討委員会が立ち上がり、2025年度に本格実施する周年事業について協議されました。それを経て組合員公募でキャッチフレーズが、役職員公募でロゴマークが決定しました。

5

より安全でやさしい運転を心掛け、地域に安心を届けることができるようにしていきます。

共同購入事業で車両を運行する職員を対象に、各支所のチームで1年間365日無事故無違反を目指して「無事故無違反チャレンジ100」に取り組みました。

6

感謝と共感を大切に、組合員さんのお役に立ち、職員がやりがいをもって働ける組織風土づくりをすすめます。

須崎支所へ他支所の副支所長が訪問して朝礼参加やトラック同乗をするなど、他支所、他生協の取り組みから学ぶ機会をつくりました。

7

地域共生社会をめざし、行政や他団体とつながりを深め、組合員さんや地域の暮らしをより良いものにする取り組みや場づくりをすすめます。

▶6月に高知市、土佐市と包括連携協定を締結しました。

▶安田町との包括連携協定に基づき、12月に生後3ヵ月から2歳未満のお子さんがある家庭に、月に1回紙おむつかミルクの中から希望の商品を3点お届けする「やすだ子育て定期便」を運行開始しました。



1

共同購入（夕食宅配含む）・店舗・サービス・共済保険の4つの事業を通じて、地域の暮らしを支える役割を強化し、一人でも多くの方に「コープがある生活」を広めていきます。

(1) 共同購入事業

▶ご利用いただいている組合員さんの満足度を向上させていくと同時に、新たに生協へ参加、利用する人を増やしていきます。

▶支所の統合においては組合員さんや職員にとって利用しやすく働きやすい施設を目指します。

(2) 店舗事業

▶店舗は「買い物する場」だけではなく地域課題の解決をしていく場として、地域の諸団体や教育機関などとのつながりを大切に、SDGsの取組みをすすめていきます。

(3) サービス事業

▶組合員さんの暮らしの変化に対応し、何かあったらまず生協のサービス事業」と相談窓口になれるようサービス内容の充実を図ると共に認知を広げていきます。

(4) 共済・保険

▶コープ共済を『広める』『深める』『高める』取組みを通して、組合員さんの暮らしやニーズに応じてより良い提案ができる事を目指します。

2024年度 決算報告と

2025年度 予算

【2025年3月31日現在】

2024年度末現在の

組合員数 104,784人

内訳

共同購入／74,764人
(うち個人宅配など 33,423人)

店舗／30,020人

2024年度 決算報告 (1万円未満切捨)

2024年度 貸借対照表

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	38億1,074万円	III 流動負債	17億7,214万円
II 固定資産	46億963万円	IV 固定負債	6億2,006万円
(1)有形固定資産	41億1,272万円	負債合計	23億9,220万円
(2)無形固定資産	1,359万円	(純資産の部)	
(3)その他固定資産	4億6,875万円	V 組合員出資金	45億5,165万円
		VI 剰余金	14億7,651万円
		法定準備金	5億6,600万円
		任意積立金	7億3,600万円
		当期末処分剰余金	1億7,451万円
		(うち当期末剰余金)	(1億582万円)
		純資産合計	60億2,817万円
資産合計	84億2,037万円	負債・純資産合計	84億2,037万円

2024年度 剰余金処分

●利用割戻し・出資配当	
利用割戻し 0.3%	
出資配当 0.1%	
I 当期末処分剰余金	174,515,373円
II 剰余金処分額	
1.法定準備	11,000,000円
2.利用割戻金	31,877,176円
3.出資配当金	4,486,044円
4.任意積立金 (設備更新準備金)	50,000,000円
(周年事業準備金)	10,000,000円
(災害時対応準備金)	20,000,000円
合 計	127,363,220円
III 次期繰越剰余金	47,152,153円



総代会当日 会場からの発言

■安田支所総代さんから
組合員理事の選出方法と役割について

■中央支所総代さんから
議案書に記載している役員報酬について

■東支所総代さんから
東支所と南国支所の統合の進捗について



森専務理事からの回答要旨

■組合員理事の選出方法と役割について

組合員理事の選出方法については、本人が立候補をされ、各支所の役員推薦委員会の推薦を受けて通常総代会で総代さんに承認をいただいています。

役割については、総代会・理事会・支所運営会議・コープ委員長会議への参加のほか、商品活動含めた組合員活動の推進や援助の役割を可能な限りお願いしています。多岐に渡る活動や行動を理事会で共有し、組合員さんの暮らしに貢献できるよう協力し合いながら運営していきたいと思います。

■議案書に記載している役員報酬について

常勤と非常勤の役員報酬を合算して記載しているのは、生協法や定款に基づいて運用していますので、これまで通りの記載とさせていただきます。

■東支所と南国支所の統合の進捗について

東支所と南国支所の統合計画は造成工事が終了し、現在2支所に本部機能も加えた3つの事業所を統合する計画として進捗しています。事業所規模が拡大することで次年度以降の完成を見込んでいます。組合員さんにとって、また働く職員にとって利便性の高い事業所を目指しておりますのでよろしくお願いいたします。

2024年度 損益計算書 (2024年4月1日～2025年3月31日)

科 目	金 額
供給高	118億8,275万円
供給剰余金	30億9,873万円
事業総剰余金	36億8,019万円
事業経費	36億6,790万円
事業剰余金	1,229万円
事業外損益	1億743万円
経常剰余金	1億1,973万円
税引前当期剰余金	1億1,973万円
法人税等	1,390万円
当期剰余金	1億582万円
当期首繰越剰余金	6,869万円
当期末処分剰余金	1億7,451万円

2025年度 予算 (1万円未満切捨)

科 目	金 額
供給高	118億6,731万円
供給剰余金	31億1,138万円
その他事業収入	5億6,498万円
事業総剰余金	36億7,637万円
事業経費	37億3,709万円
事業剰余金	△ 6,072万円
事業外損益	1億1,872万円
経常剰余金	5,800万円

Information